

CSR 方針（企業の社会的責任）

Unimicron グループの一員である「ユニマイクロンジャパン株式会社」は、企業の社会的な責任として、3P「地球を大事に(Planet)、人類を尊重し(People)、パフォーマンスを追求する(Performance)」を軸にして、人間らしさを尊重する管理と地球環境を保護するという使命により、企業を永続的に成長発展させ、地球村の模範的な市民としての期待に応える。

「ユニマイクロンジャパン株式会社」は、下記のことを約束する。

- 企業統治をきちんと行う、すなわち情報の透明性を高めることで、株主とステークホルダーの利益を尊重する。
- 倫理的な基準に基づいた経営を行う、すなわち、全従業員は法令を順守し、誠実に仕事に取り組み、人権を尊重し、知的財産権を保護することで、会社、顧客、及びサプライヤーの権利が不正な手段により侵害されることを防止する。
- 事業所の所在地における労働関係法令、顧客要求及び「責任ある企業同盟(旧 EICC→RBA に名称変更)」の行動規範を厳守することで、公正な雇用、人道的な扱い、従業員とのコミュニケーション、働く条件などを保障する。
- サプライヤーの管理システムと規範を構築して、サプライヤーと定期的にコミュニケーションを行っていくことで、安定かつ持続的な発展ができる Win-Win の戦略的パートナーシップを構築し、環境に配慮した製品の購入を拡大し、禁止された紛争鉱物の使用を防止する。
- 「地域に貢献し、地域と共に発展する」という理念に基づいて、社会福祉と緊急援助活動に参加することで、愛を共有し、社会にフィードバックし、企業市民としての責任を果たす。
- 有害物質を使用しないという品質方針に基づき、顧客と市場のニーズに合うように、技術革新に努め、また、環境計画と低コスト工法を積極的に導入することで、競合他社に真似できない核となる能力を強固にする。
- 労働安全衛生、環境保護及びエネルギー政策に基づき、環境と有害物質の管理システムをきちんと運営し、環境保護と労働安全衛生の関連法令を遵守し、環境保護運動の「リデュース、リユース、リサイクル」を反映し、エネルギーと廃棄物を削減することで、安全で、快適に働ける環境を作る。

代表取締役社長 五十嵐 優助